

西東京市の給与・定員管理等について（平成27年）

1 総括

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

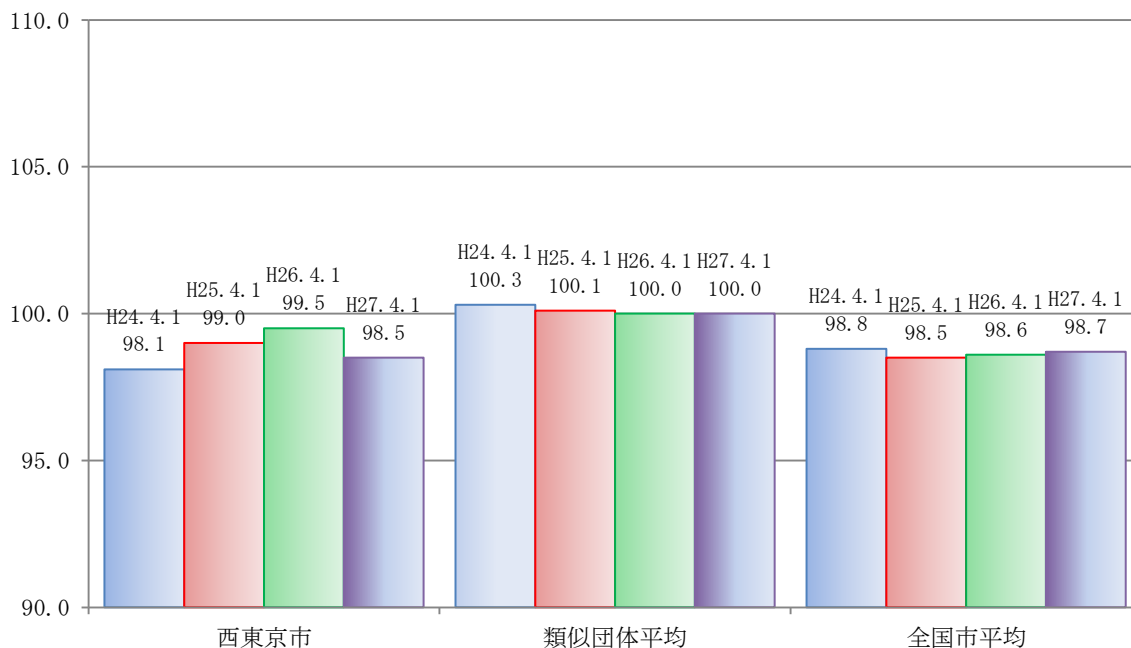
区分	住民基本台帳人口 (平成27年1月1日)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 25年度 人件費率
26年度	人 198,267	千円 67,100,090	千円 1,409,416	千円 10,310,219	% 15.4	% 15.8

(2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

区分	職員数 A	給与費				(参考) 1人当たり給与費 B/A	(参考) 類似団体平均 1人当たり給与費
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
26年度	人 923	千円 3,607,371	千円 1,199,172	千円 1,529,744	千円 6,336,287	千円 6,865	千円 6,511

- (注) 1 職員手当には退職手当を含みません。
 2 職員数は、平成26年4月1日現在の人数です。
 3 給与費については、任期付短時間勤務職員（再任用職員（短時間勤務））の給与費が含まれており、職員数には当該職員を含んでいません。

(3) ラスパイレス指数の状況



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するため、国の職員数（構成）を用いて、学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政職俸給表（一）適用職員の俸給月額を100として計算した指数です。
 2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものです。
 3 平成24年及び平成25年は、国家公務員の時限的な（2年間）給与改定・臨時特例法による給与減額措置がないとした場合の値です。

※ 平成27年4月1日のラスパイレス指数が、①3年前に比べ1ポイント以上上昇している場合、②3年連続で上昇している場合、③100を超えている場合について、その理由及び改善の見込み

(4) 給与制度の総合的見直しの実施状況について

【概要】国の給与制度の総合的見直しにおいては、俸給表の水準の平均2%の引下げ及び地域手当の支給割合の見直し等に取り組むとされています。

①給料表の見直し

[実施]

実施内容

(給料表の改定実施時期) 平成27年4月1日

(内容) 一般行政職の給料表について、国及び東京都の見直し内容を踏まえ、平均1.7%引下げました。また、激変緩和のため、3年間(平成30年3月31日まで)の経過措置(現給保障)を実施しました。他の給料表については、一般行政職給料表との均衡を踏まえて見直しを実施しました。

②地域手当の見直し

実施内容

(支給割合) 国基準15%に変更が無いため、支給割合の改定はしていません。

(参考)

	26年度の 支給割合	27年度の支給割合		見直し後の支給割合 (平成28年4月1日)
		4月1日時点	遡及改定後	
国基準による支給割合	15%	15%	15%	15%
西東京市の支給割合	15%	15%	15%	15%

③その他の見直し内容

単身赴任手当について、国と同様に見直しを実施しました(平成27年4月1日実施)。

2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況(平成27年4月1日現在)

①一般行政職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国比較ベース)
西東京市	42.6歳	321,989円	448,492円	390,721円
東京都	41.6歳	318,513円	454,886円	400,246円
国	43.5歳	334,283円	-	408,996円
類似団体	41.8歳	323,064円	423,877円	373,485円

②技能労務職

区分	公務員					民間			参考
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額 (A)	平均給与月額 (国比較ベース)	対応する 民間の 類似職種	平均年齢	平均給与月額 (B)	A/B
西東京市	52.4歳	90人	340,467円	411,031円	400,366円	-	-	-	-
うち清掃職員	50.3歳	31人	336,877円	413,585円	399,799円	廃棄物処理業	44.9歳	289,500円	1.43
うち学校給食員	55.2歳	21人	349,152円	410,711円	406,016円	調理士	40.8歳	304,100円	1.35
うち用務員	51.1歳	15人	338,560円	405,014円	401,419円	用務員	54.6歳	200,300円	2.02
その他	53.8歳	23人	338,617円	411,804円	395,285円	-	-	-	-
東京都	48.1歳	1,537人	293,483円	397,232円	365,078円	-	-	-	-
国	50.2歳	2,994人	289,141円	-	328,318円	-	-	-	-
類似団体	48.3歳	124人	328,514円	388,444円	364,101円	-	-	-	-

区分	参考		
	年収ベース（試算値）の比較		
	公務員 (C)	民間 (D)	C/D
西東京市	-	-	-
うち清掃職員	6,631,720円	3,952,300円	1.68
うち学校給食員	6,629,932円	4,138,700円	1.60
うち用務員	6,595,168円	2,774,400円	2.38
その他	-	-	-

- (注) 1 「平均給料月額」とは、平成27年4月1日現在における職種ごとの職員の基本給の平均です。
- 2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものです。また、「平均給与月額（国比較ベース）」は、比較のため、国家公務員と同じベース（＝時間外勤務手当等を除いたもの）で算出しています。
- 3 民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用しています（平成24～26年の3か年平均）。
- 4 技能労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではありません。
- 5 年収ベースの「公務員（C）」及び「民間（D）」のデータは、それぞれ平均給与月額を12倍したものに、公務員においては前年度に支給された期末・勤勉手当、民間においては前年に支給された年間賞与の額を加えた試算値です。

(2) 職員の初任給の状況（平成27年4月1日現在）

区分		西東京市	東京都	国
一般行政職	大学卒	181,200円	181,200円	174,200円
	高校卒	143,000円	143,000円	142,100円
技能労務職	高校卒	139,500円	139,500円	-

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（平成27年4月1日現在）

区分		経験年数10年	経験年数20年	経験年数25年	経験年数30年
一般行政職	大学卒	252,767円	358,558円	367,424円	419,625円
	高校卒	212,333円	314,467円	351,120円	378,700円

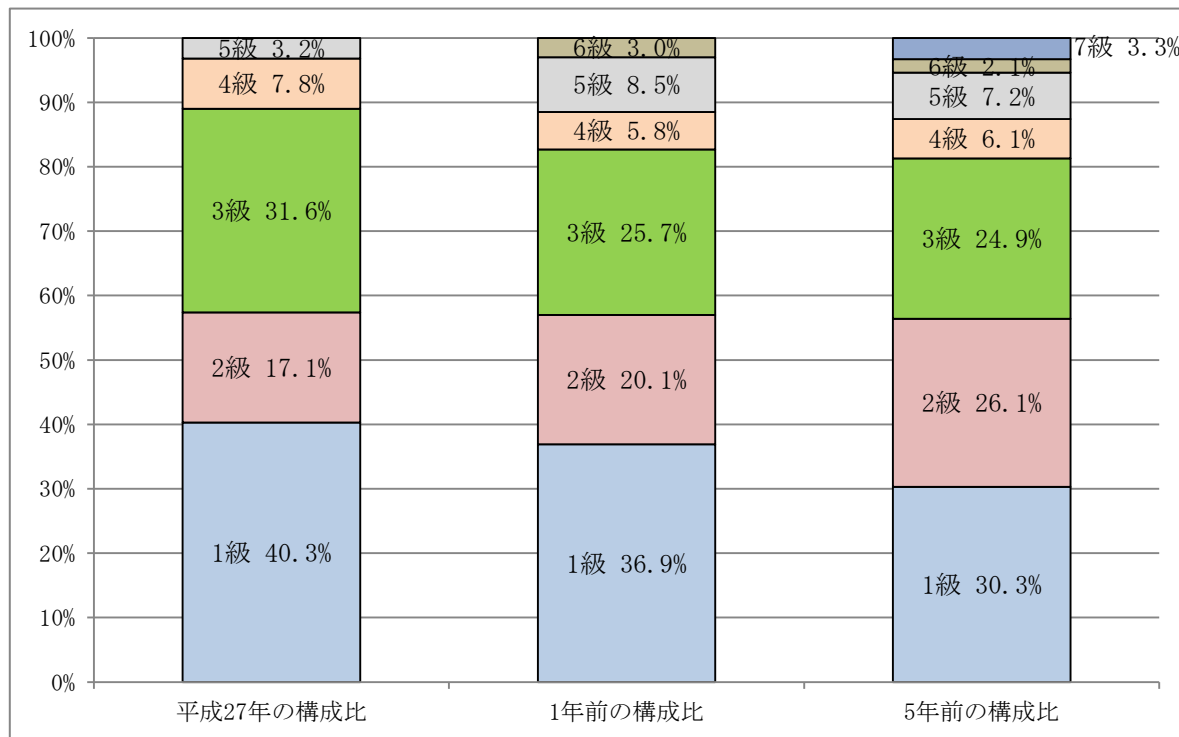
- (注) 1 経験年数に該当職員がない場合、近似の階層も含み、平均を算出しています。
- 2 技能労務職については、少人数のため表示していません。

3 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数及び給料表の状況（平成27年4月1日現在）

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比	1号給の給料月額	最高号給の給料月額
5級	部長	19人	3.2%	434,200円	493,100円
4級	部次長・課長	47人	7.8%	283,200円	454,300円
3級	課長補佐・係長	190人	31.6%	224,100円	414,500円
2級	主任	103人	17.1%	197,900円	362,500円
1級	主事	242人	40.3%	138,600円	325,500円

- (注) 1 西東京の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。
 2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。



- (注) 1 平成27年4月1日に6級制から5級制に変更しています（旧給料表の3級及び4級を統合）。
 2 平成25年7月1日に7級制から6級制に変更しています（旧給料表の5級及び6級を統合）。

(2) 昇給への勤務成績の反映状況

- 勤務成績の評定の実施状況
 管理職は毎年4月1日、一般職は毎年11月1日を評定日として、勤務成績の評定を実施しています。
- 昇給への勤務成績の反映状況
 現在、昇給に勤務成績は反映していませんが、反映に向けて検討しています。

4 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

西東京市	東京都	国
1人当たり平均支給額 (26年度) 1,613千円	1人当たり平均支給額 (26年度) 1,734千円	—
(26年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 (1.45) 月分 勤勉手当 1.60 月分 (0.75) 月分	(26年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 (1.45) 月分 勤勉手当 1.60 月分 (0.75) 月分	(26年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 (1.45) 月分 勤勉手当 1.50 月分 (0.70) 月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 3～20%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・職務段階別加算 3～20% ・管理職加算 15～25%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 10～25%

(注) () 内は、再任用職員に係る支給割合です。

○勤勉手当への勤務成績の反映状況 (一般行政職)

1 勤務成績の評定の実施状況 管理職は毎年4月1日、一般職は毎年11月1日を評定日として、勤務成績の評定を実施しています。
2 昇給への勤務成績の反映状況 現在、勤勉手当に勤務成績は反映していませんが、反映に向けて検討しています。

(2) 退職手当 (平成27年4月1日現在)

西東京市			国		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	応募認定・定年
勤続20年	23.5月分	26.0月分	勤続20年	20.445月分	25.55625月分
勤続25年	31.5月分	34.5月分	勤続25年	29.145月分	34.58250月分
勤続35年	45.0月分	48.5月分	勤続35年	41.325月分	49.59000月分
最高限度額	45.0月分	48.5月分	最高限度額	49.590月分	49.59000月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2～20%加算)		その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (割増率2～45%加算)	
1人当たり平均支給額	3,688千円	24,242千円			

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、26年度に退職した職員に支給された平均額です。

(3) 地域手当 (平成27年4月1日現在)

支給実績 (26年度決算)	601,640千円		
支給職員1人平均支給年額 (26年度決算)	593,919円		
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度 (支給率)
西東京市	15%	1,021人	15%
地域手当補正後ラスパイレース指数 (ラスパイレース指数)			98.5% (98.5%)

(注) 地域手当補正後ラスパイレース指数とは、地域手当を加味した地域における国家公務員と地方公務員の給与水準を比較するため、地域手当の支給率を用いて補正したラスパイレース指数です。

(補正前のラスパイレース指数 × (1 + 当該団体の地域手当支給率) / (1 + 国の指定基準に基づく地域手当支給率) により算出。)

(4) 特殊勤務手当（平成27年4月1日現在）

支給実績（26年度決算）			105,000円	
支給職員1人平均支給年額（26年度決算）			6,176円	
職員全体に占める手当支給職員の割合（26年度）			2%	
手当の種類（手当数）			4	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績 (26年度決算)	左記職員に対する 支給単価
感染症消毒等作業従事手当	感染症消毒等の作業に従事した職員	感染症消毒等の作業	0千円	1日につき1,000円
行路病人又は行路死亡人取扱手当	行路病人等の取り扱いに従事した職員	行路病人等の取り扱い	0千円	病人1人につき1,000円 死亡人1体につき2,000円
犬猫等死体処理手当	犬猫等の死体処理作業に直接従事した職員	犬猫等の死体処理作業	105千円	1体につき300円
昆虫等駆除手当	人体に危険を及ぼすおそれのある昆虫等の駆除作業に従事した職員	人体に危険を及ぼすおそれのある昆虫等の駆除作業	0千円	1日につき300円

(5) 時間外勤務手当

支給実績（26年度決算）	433,014千円
職員1人当たり平均支給年額（26年度決算）	464千円
支給実績（25年度決算）	423,992千円
職員1人当たり平均支給年額（25年度決算）	442千円

(注) 職員1人当たり平均支給年額を算出する際の職員数は、「支給実績」と同じ年度の4月1日現在の総職員数（時間外勤務手当の支給対象とはならない管理職を除く。）であり、短時間勤務職員を含みます。

(6) その他の手当（平成27年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (26年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (26年度決算)
扶養手当	配偶者 13,500円 その他の親族 6,000円 特定期間加算 4,000円	異なる	支給単価	74,042千円	202千円
住居手当	年度末年齢35歳未満の借家・借間居住者である世帯主など 15,000円	異なる	支給対象及び単価	18,196千円	186千円
通勤手当	交通機関 1か月当たり支給限度額 55,000円 交通用具 通勤距離に応じて支給	異なる	支給対象及び単価	77,650千円	91千円
管理職手当	役職に応じて給料の18%~20%	異なる	算定方法及び支給割合	79,934千円	1,012千円
宿日直手当	宿日直勤務1回につき、10,000円を超えない範囲内	異なる	支給単価	20千円	10千円
単身赴任手当	部署を異にする異動等に伴って住居を移転し、やむを得ない事情により同居していた配偶者と別居して単身で生活することとなった職員に支給 基本額 30,000円 加算額 4,000円	異なる	加算額	0千円	0千円

5 特別職の報酬等の状況（平成27年4月1日現在）

区分		給料月額等		
給料	市長 副市長 常勤監査委員	1,013,000円 898,000円 696,000円	(参考) 類似団体における最高/最低額	
				1,118,000円 / 275,400円 930,000円 / 616,000円
報酬	議長	642,000円	724,000円 / 445,000円	
	副議長	574,000円	660,000円 / 385,000円	
	議員	540,000円	606,000円 / 360,000円	
期末手当	市長 副市長 常勤監査委員	(26年度支給割合) 3.95月分		
	議長 副議長 議員	(26年度支給割合) 3.95月分		
退職手当	(算定方式)		(1期の手当額)	(支給時期)
	市長	給料月額×在職年数×350/100	14,182,000円	任期ごと
	副市長	給料月額×在職年数×300/100	10,776,000円	任期ごと
	常勤監査委員	給料月額×在職年数×250/100	6,960,000円	任期ごと
	備考			

(注) 1 期末手当については、加算措置（20%）があります。

2 退職手当の「1期の手当額」は、平成27年4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期（4年＝48月）務めた場合における退職手当の見込額です。

6 職員数の状況

(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

(各年4月1日現在) (単位：人)

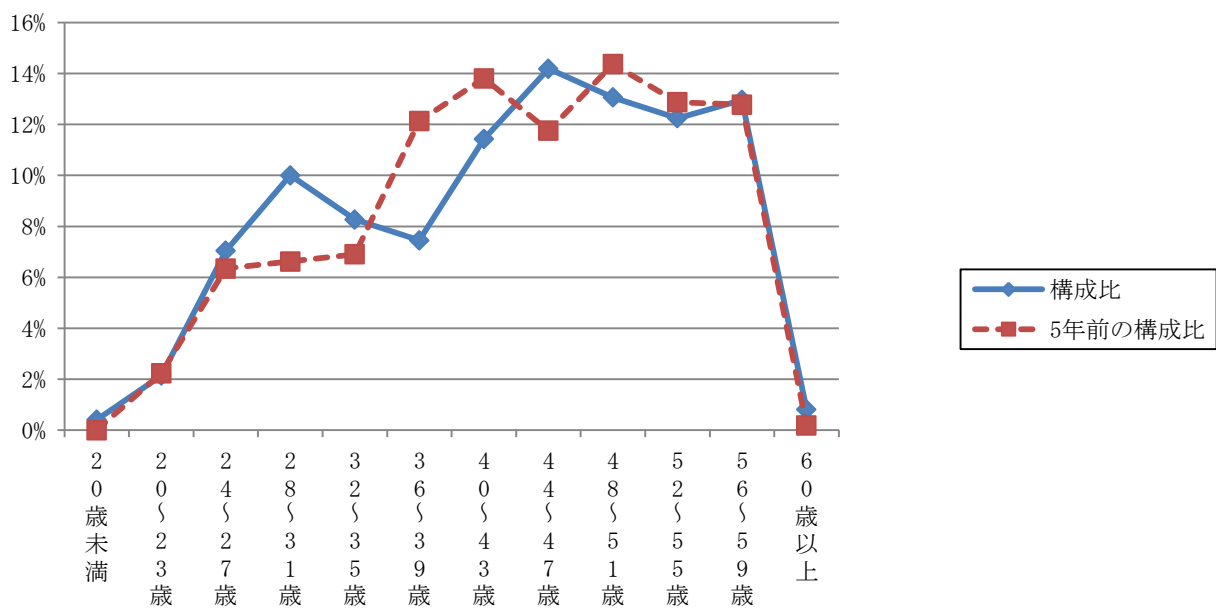
部門	区分	職員数		対前年 増減数	主な増減理由	
		平成26年	平成27年			
普通会計部門	一般行政部門	議会	9	10	1	欠員補充
		総務	196	199	3	欠員補充
		税務	68	71	3	欠員補充
		労働	1	1	0	
		農水	3	4	1	業務増
		商工	5	5	0	
		土木	69	73	4	業務増
		民生	362	351	△11	事務の民間委託
		衛生	76	72	△4	欠員不補充
	計	789	786	△3	<参考> 人口1万人当たり職員数 36.64人 (類似団体の人口1万人当たり職員数 44.80人)	
	教育部門	135	133	△2	事務の統廃合縮小	
	小計	924	919	△5	<参考> 人口1万人当たり職員数 46.35人 (類似団体の人口1万人当たり職員数 61.70人)	
公営企業等 会計部門	下水道	9	10	1	欠員補充	
	その他	50	51	1	欠員補充	
	小計	59	61	2		
合計		983 (1,188)	980 (1,188)	△3 (0)	<参考> 人口1万人当たり職員数 49.43人	

(注) 1 地方公共団体定員管理調査において報告した職員数です。

2 職員数は、一般職に属する職員数で、短時間勤務職員、臨時職員及び非常勤職員を除きます。

3 () 内は、条例定数の合計です。

(2) 年齢別職員構成の状況（平成27年4月1日現在）



年齢	20歳未満	20歳～22歳	24歳～27歳	28歳～31歳	32歳～35歳	36歳～39歳	40歳～43歳	44歳～47歳	48歳～51歳	52歳～55歳	56歳～59歳	60歳以上	合計
職員数	4人	21人	69人	98人	81人	73人	112人	139人	128人	120人	127人	8人	980人

(注) 地方公共団体定員管理調査において報告した職員数です。

(3) 職員数の推移

(単位：人・%)

部門 \ 年度	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	過去5年間の増減数(率)
一般行政	861	850	828	817	789	786	△75 (△8.71%)
教育	145	143	138	134	135	133	△12 (△8.28%)
普通会計計	1,006	993	966	951	924	919	△87 (△8.65%)
公営企業等会計計	66	69	62	61	59	61	△5 (△7.58%)
総合計	1,072	1,062	1,028	1,012	983	980	△92 (△8.58%)

(注) 地方公共団体定員管理調査において報告した部門別職員数です。